

「第11回 shiseido art egg」展開幕のお知らせ

および対話型審査会の開催について

資生堂ギャラリーは、1919年のオープン以来「新しい美の発見と創造」という考えのもと、100年近くにわたり、芸術文化活動を継続してきました。shiseido art egg(シセイドウアートエッグ)は、2006年にスタートした新進アーティストの活動を応援する公募展です。入選者は資生堂ギャラリーで開催される通常の企画展と同様、担当キュレーター、専門スタッフと話し合いを重ね、共に展覧会を作り上げます。

第11回目となる本年度は、3名の入選作家、吉田志穂(よしだしほ)、沖潤子(おきじゅんこ)、菅亮平(かんりょうへい)によるそれぞれの個展を2017年6月2日(金)～8月20日(日)にかけ、いよいよ開幕します。

本年度は、入選作家の各個展の開催からshiseido art egg賞の選出に至る流れを新進アーティストの活動を応援するコミュニケーションと捉え、社会との対話を行っていきます。「shiseido art egg賞」の選出にあたっては、あらたな試みとして審査員と作家を交え、審査過程を公開形式で行います。審査過程における対話を通じて、審査員、作家、一般の聴講参加者の皆さまとともに、新しい芸術文化の未来についての議論の場を共有します。

なお、今年度の審査員には、今日のクリエイティブシーンで活躍する異ジャンルのプロフェッショナルとして、岩淵貞哉氏(いわぶちていや:『美術手帖』編集長)、宮永愛子氏(みやながあいこ:美術家)、中村竜治氏(なかむらりゅうじ:建築家)の3氏をお迎えし、各作家との対話をもとにshiseido art egg賞の審査を実施します。

■開催概要

- ・日時:8月25日(金)18:15～21:30
 - ・会場:ワード資生堂ホール
東京都中央区銀座8-8-3 資生堂銀座ビル9階
 - ・参加人数:30人
 - ・事前申し込み制
- ※6月末頃、資生堂ギャラリーのWEBサイト(<http://www.shiseidogroup.jp/gallery/>)にて申し込み要領をご案内します。
- ・参加費無料

■審査員プロフィール

岩淵貞哉(『美術手帖』編集長)



1975年横浜市生まれ。1999年慶応義塾大学経済学部卒業。2002年美術出版社『美術手帖』編集部に入社後、2007年に同誌副編集長、2008年より編集長。美術出版社執行役員。2017年、ウェブ版『美術手帖』、展覧会情報サイト『ART NAVI EX』をオープン。トークイベントの出演や公募展の審査員など、幅広い場面で現代のアートシーンに関わる。

宮永愛子(美術家)



1974年京都市生まれ。2008年東京藝術大学大学院美術研究科先端芸術表現専攻修士課程修了。日用品をナフタリンでかたどったオブジェや、塩を使ったインスタレーションなど気配の痕跡を用いて時を視覚化する作品で注目を集める。主な受賞に2009年第3回shiseido art egg、2013年「日産アートアワード」初代グランプリなど。主な展覧会に「宮永愛子:なかそら—空中空—」国立国際美術館(大阪、2012年)など。

Photo by MATSUKAGE

©MIYANAGA Aiko

Courtesy Mizuma Art Gallery

中村竜治(建築家)



1972年長野県生まれ。東京藝術大学大学院修了。青木淳建築計画事務所勤務後、2004年に中村竜治建築設計事務所を設立。住宅、店舗にとどまらず展覧会場場の展示デザインやインスタレーションまで幅広く手がける。これまでの主な受賞に2006年グッドデザイン賞、同年JCDデザインアワード大賞がある。2010年「建築はどこにあるの?7つのインスタレーション」(東京国立近代美術館)に出展。2016年「BEAUTY CROSSING GINZA ~銀座+ラ・モード+資生堂~」(資生堂ギャラリー)では展示デザイナーとして参加。

■各展覧会・作家プロフィール

吉田志穂展

吉田志穂は、WEBやスマホによってデジタルイメージが日常の身近な存在になった現在における写真の可能性を探究します。画像検索やグーグルマップなどを利用した撮影地のリサーチを元に現地へ赴き実際に撮影するという行為を複合的に組み合わせた独自の撮影プロセスで作品を制作します。撮影地に赴いて撮影したオリジナルのイメージとWEB上のイメージをモニターから再撮したイメージを取り混ぜることで、写真を撮るという行為とプリントという写真の物質性にこだわります。撮影プロセスが生み出す複数のイメージは、ギャラリー空間の中で溶け合い、一つのイメージ世界へと変容します。今日の私たちの視線とイメージのあり方に問いを向けます。

吉田志穂

1992 千葉県生まれ

2014 東京工芸大学芸術学部写真学科卒業

東京在住

主な活動

2014 「第11回写真1-WALL」展 グランプリ受賞

2016 個展「測量 | 山」Yumiko Chiba Associates



沖潤子展

沖潤子は、個人的な、あるいは何らかの物語が垣間見える古布に、自己流で始めた繊細な刺繍を施します。布が経てきた時間とその記憶に沖の針目が重ね合わされることで、偶然性をも含んだオブジェが立ち現れます。布は皮膚であり、針を刺すのは記憶を留めるためという沖の創作行為は、まるで古布に新たな生を与えているように感じられます。本展では、蛹(さなぎ)をイメージとして重ね合わせた刺繍作品を中心に据え、針を題材とした作品、および映像作品も展開する予定です。人間が持つ創作活動への根源的な欲求と転生といった主題を取り上げることで、既存の刺繍や工芸といったジャンルに捉われない独自の表現を探究します。

沖潤子

1963 埼玉県生まれ

セツモードセミナー卒業

2002 企画会社勤務を経たのち、自己流の刺繍を始める

鎌倉市在住

主な活動

2016 金沢21世紀美術館コレクション展「NOUSぬう」参加

2017 4-5月 個展 Office Baroque(ブリュッセル)にて開催



菅亮平展

菅亮平は、今や世界各所に存在するようになった美術館やギャラリーに特有の展示スペースである「ホワイトキューブ」をモチーフとして作品を制作します。当然そこにあるものと想定される美術作品が消し去られた空虚な空間が展示スペースの壁を越えて、際限のないイメージとして連続していきます。こうした虚構の「ホワイトキューブ」のイメージが「ホワイトキューブ」の空間を歩きまわる観者の視点によって立ち現れ、ギャラリー空間いっぱい投影されます。巨大な「ホワイトキューブ」のイメージは、実在するギャラリー空間の中に迷路のような錯覚を出現させ、そこで美術作品を見るという我々の視覚体験を揺さぶることでしょう。

菅亮平

1983 愛媛県生まれ

2016 東京藝術大学大学院美術研究科油画専攻博士後期課程修了
ミュンヘン／東京在住

主な活動

2013 個展「White Cube」トーキョーワンダーサイト本郷

2015 「野村美術賞」受賞



撮影:金川晋吾

■関連企画

* 作家によるギャラリートーク

作家本人が会場で自作について解説します。

1. 吉田志穂 6月3日(土) 14:00～14:30

2. 沖潤子 7月1日(土) 14:00～14:30

3. 菅亮平 7月29日(土) 14:00～14:30

※事前申し込み不要。当日開催時間に直接会場にお越しください。

※予告なく、内容が変更になる場合があります。

※やむを得ない理由により、中止する場合があります。

・会場: 資生堂ギャラリー

東京都中央区銀座8-8-3 資生堂銀座ビル地下1階

・参加費無料

* 特別イベント

沖潤子展ワークショップ「PUNKの種をみつける」

布と針を使って立体作品を制作します。当日持参いただくものがある場合は、参加が決定した後にお知らせします。

・日時: 7月8日(土)14:00~16:00

・会場: 資生堂銀座ビル(Ginza Communication Space)2階
東京都中央区銀座7-5-5

・参加人数: 20人

・事前申し込み制

※5月29日(月)より、資生堂ギャラリーのWEBサイト(<http://www.shiseidogroup.jp/gallery/>)にて
申込み要領をご案内します。

・参加費無料

* 会期中に吉田志穂展、菅亮平展では、別途トークイベントの開催を予定しています。

詳細は決定次第、資生堂ギャラリーのTwitter(<https://twitter.com/ShiseidoGallery>)にてお知らせします。

■ 「第11回 shiseido art egg」展 開催概要

・主催 : 株式会社 資生堂

・会期 : 吉田志穂展 2017年6月2日(金)~6月25日(日)
沖潤子展 2017年6月30日(金)~7月23日(日)
菅亮平展 2017年7月28日(金)~8月20日(日)

・会場 : 資生堂ギャラリー
〒104-0061 東京都中央区銀座 8-8-3 東京銀座資生堂ビル地下1階
tel.03-3572-3901 fax.03-3572-3951
URL : <http://www.shiseidogroup.jp/gallery/> (資生堂ギャラリー)
<http://www.shiseidogroup.jp/gallery/artegg/> (shiseido art egg)
<https://twitter.com/ShiseidoGallery> (資生堂ギャラリーTwitter)
平日 11:00~19:00 日・祝 11:00~18:00
毎週月曜休(月曜日が祝祭日にあたる場合も休館) 入場無料

<p>本展に関するお問い合わせ先</p>	<p>株式会社資生堂 企業文化部 担当: 伊藤 kenichiro.ito@to.shiseido.co.jp 小野寺 natsu.onodera@to.shiseido.co.jp tel. 03-3575-5432 fax. 03-3575-5429 (10:00~17:00 土日祝休)</p>
<p>画像資料請求先</p>	<p>資生堂ギャラリー 担当: 永田 ayako.nagata@to.shiseido.co.jp 大橋 noriko.ohashi@to.shiseido.co.jp tel. 03-3572-3901 fax. 03-3572-3951</p>